				所属名	スポーツ振興課			
事業No.	事業名							
25	【重点事業]総合型地域スポーツ	ソクラブの影	达立				
事業概要	多世代・多種目・多志向の特徴をもった、地域住民による自主的、主体的に運営されるスポーツクラブを全地区設立する。							
計画目標	拡充	目標に対する評価	C:計画目	目標を 一部	達成した	コロナ影響	無	
令和3年度 実績	東京都生涯スポーツ担当者研修会に、区職員が1名参加し、総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度についての理解を深めた。							
評価の理由	東京都生涯スポーツ担当者研修会に参加し、総合型地域スポーツクラブに関する制度についての情 報収集に努めた。							
課題など	を貸切りに	スポーツクラブの全地区 するなど体育施設を使用 ての検討が必要である。	した展開が					

				所属名		スポーツ振	興課		
事業No. 26	事業名 モデル事業に対する支援								
事業概要	事業概要 スポルテ目黒の活動を区のモデル事業として、活動の場の提供、その他を通じてその活動を支援する。								
計画目標	継続	目標に対する評価	B:計i	画目標を達り	成した	コロナ影響	有		
令和3年度 実績	①日常活動の場の提供 碑文谷体育館・庭球場・野球場、南部地区プール、中央地区プール、鷹番小学校体育館 ②クラブハウスの提供 ③HP活動支援、クラブ運営への助言指導 ④会員数の拡大 810人(令和4年3月31日現在) ⑤各体育館において、スポルテ目黒のチラシ、案内設置など、活動の支援を行った。								
評価の理由		「館をはじめとした場の摂 民のスポーツ・レクリエー			チラシ配布な	などの活動す	を援等を継続して		
課題など		黒を運営していくに当た のあり方が課題である。)人材確保か	、難しい状況	の中、モデル	レ事業の継続に		

				所属名 生涯学習課				
事業No.	事業名							
27	申請社会	教育学級の実施						
事業概要	区内の社会教育関係団体が行う自主的かつ系統的学習について、団体の申請に基づき、申請社会教育学級に指導者を派遣し、団体が行う社会教育活動の発展を図る。結成後5年未満の団体と教育委員会が定める課題について学習する団体の学習計画に基づき、1学級について6回を限度として指導者を派遣する。							
計画目標	継続	目標に対する評価	C:計画	目標を一部	達成した	コロナ影響	有	
令和3年度 実績	結成後5年未満の団体4団体(延べ参加者234人)、課題学習団体1団体(延べ参加者62人)に指導者を派遣した。(内スポーツ団体は0団体)							
評価の理由	件数が減少した。 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、活動を控える団体が多かった。							
課題など		ウイルス感染症の影響だ 検討が必要と思われる。		え件数が減	少傾向にあ	るので、事業	名や事業内容	

				所属名 生涯学習課					
事業No. 28	事業名 社会教育館まつりの実施								
事業概要	要 団体の学習成果の発表の場、団体間の交流・親睦の場、地域との交流の場として実施する。利用団体が1年間の学習の成果を展示・発表する。								
計画目標	継続	目標に対する評価	C:計画	目標を一部道	達成した	コロナ影響	有		
令和3年度 実績	・中央町社会・目黒本町社会・緑が丘文化加。うちスポー・青少年プラ	・東山社会教育館(新型コロナ感染症拡大防止のため中止) ・中央町社会教育館(新型コロナ感染症拡大防止のため中止) ・目黒本町社会教育館(新型コロナ感染症拡大防止のため中止) ・緑が丘文化会館(新型コロナ感染症拡大防止のため、活動内容紹介・作品展示のみ実施。9団体参加。うちスポーツ団体は0団体) ・青少年プラザ(新型コロナ感染症拡大防止のため、規模を縮小して実施。9団体参加。うちスポーツ団体は3団体)							
評価の理由		マ育館・中央町社会教育(上となったが、緑が丘文							
課題など	題。 ・令和4年度 規模を縮小 ・令和4年8) め、舞台発	ウイルス感染症の収束 をは現在のところ、会食の して実施する予定。(東) 月現在、施設で活動でき 表に参加できる団体や、 -スペースの利用を制限	り中止など新 山社会教育! る内容や利 鑑賞できる.	「型コロナウ館) 用可能人数 人数が限られ	イルス感染症の半減等、れてしまうこと	定対策を十分 利用制限を糾 と。	かに取りながら、 迷続しているた		

				所属名		スポーツ振	興課		
事業No.	事業名	-							
29	[重点事業] 目黒シティラン〜健康マラソン大会〜の実施								
事業概要	「めぐろ桜健康マラソン」を発展・充実させることにより、区内の観光と産業の活性化など地域活力の向上を図るとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運醸成と区民の健康増進を目的にマラソン大会を実施する。実施にあたり、関係団体等による組織委員会を設立し、企画・運営を行う。								
計画目標	新規	目標に対する評価	C:計画	目標を一部	達成した	コロナ影響	有		
令和3年度 実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、オンラインハーフマラソンを開催した。 参加者数1211人								
評価の理由	当初、区内公道を走行する通常大会(種目は10kmと2.5kmミニマラソンに絞り、募集人数は半減し、参加資格は区内在住者のみとするなど、規模を縮小して開催する予定であった)とオンラインハーフマラソンの構成で開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、通常大会は開催できなかった。一方で、初の試みであるオンラインハーフマラソンを開催することができ、大会を広くPRすることができた。								
課題など	懸念される	まが全面開通されると、大ほか、長期化する新型⊐ していた大会議室をはじ	ロナウイル	ス感染症の影	影響により、	当日の会場・	や事前検討会議		

				所属名		スポーツ振	興課		
事業No.	事業名	事業名							
30	体育祭の	充実							
事業概要	医 広く区民に総合的なスポーツの機会を提供するとともに健康維持増進及びスポーツを通じたコミュニティの形成に寄与することを目的に目黒区体育祭を実施する。								
計画目標	拡充	目標に対する評価	B:計[画目標を達成	述した	コロナ影響	有		
令和3年度 実績	33競技大会を(春・秋・冬)開催し、広く区民のスポーツの推進と健康維持増進を図った。 〈春季大会〉・種目:11種 ・延べ日数:52日 ・参加者数:4,265人 〈秋季・冬期大会〉・種目:22種 ・延べ日数:80日 ・参加者数5,211人								
評価の理由	新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた大会が一部中止となったが、実施可能な事業については、参加人数を縮小する等感染症対策を講じながら、可能な限り大会を実施した。								
課題など		おいても区民が安心・安 業内容について常時検			事業となる。	よう、関係団	体と連携し感染		

				所属名	スポーツ振興課				
事業No.	事業名	事業名							
31	実行委員:	会等、多様な区民や団	体の主体に	的な関わり	によるスポ	ーツ事業の	実施		
事業概要	スポーツ・レクリエーション事業(めぐろスポーツまつり、ウォーキング事業、ラジオ体操、スポーツ広場等)の実施にあたり、実行委員会等、多様な区民が参画できるよう配慮し、関係団体との連携・強化を図る。								
計画目標	拡充	目標に対する評価	C:計画	目標を一部	達成した	コロナ影響	有		
令和3年度 実績	①第20回めぐろスポーツまつり (新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) ②ウォーキング事業 117名 ③ラジオ体操 41名 ④地区スポーツ大会 199名								
評価の理由	目黒区民を対象に、子どもから高齢者、障害のある方まで誰もが参加できるめぐろスポーツまつりは 新型コロナウイルス感染症対策のため中止となったが、その他の事業については感染症対策を講じ ながら実施することができた。								
課題など		:等に多様な区民が参画 を実したスポーツ・レクリ:					ヒの連携・強化を		

		所属名	スポーツ振	興課					
事業No.	事業名	•							
32	スポーツ・レクリエーション活動における指導者の発掘・育成								
事業概要	区民のスポーツ・レクリエーション活動する。 ①スポーツ指導者育成事業 ・スポーツ推進委員研修会 ・指導者養成講習会(スポーツセミナ・障がい者スポーツ指導員養成研修 (公益財団法人日本障がい者スポー水上安全法救助員養成講習会②スポーツボランティアの発掘と育成区立体育施設などでボランティア活) る ツ協会公認)		音育成事業を実施					
計画目標	拡充 目標に対する評価	C:計画目標を一部。	達成した コロナ影響	有					
令和3年度 実績	区民のスポーツ・レクリエーション活動した。 ・スポーツ推進委員広域地区別研修・初級障害者スポーツ指導員養成講進のため中止) ・日本赤十字水上安全法基礎講習会止)	会「第3ブロック」(9月)(習会:実施日数4日(21	(オンライン開催) 時間)、(新型コロナウイ	ルス感染拡大防					
評価の理由	新型コロナウイルス感染拡大防止の ンで開催された事業もある。	観点から中止となった፤	事業もあるが、感染状況	を考慮しオンライ					
課題など	実技等を伴う事業については難しい。 など、新しい生活様式を踏まえた事業			イン等を活用する					

				所属名	所属名 文化・交流課					
事業No. 33	事業名 阿武隈リノ	事業名 阿武隈リバーサイドマラソン大会への参加								
事業概要	マラソン大会に区民が参加することで、友好都市の角田市を知ってもらい友好交流関係の推進を図るとともに、区民のスポーツ活動の促進及び健康増進を図る。									
計画目標	継続	目標に対する評価	D:計画目	標を達成し	ていない	コロナ影響	有			
令和3年度 実績	新型コロナウイルス感染症の影響により、東北六県に在住・在勤という出場要件が加わったため中止となった。									
評価の理由	大会の出場資格がなくなり、一般社団法人めぐろ観光まちづくり協会が主催している参加ツアーも中 止となった									
課題など		こ関しては、出場資格を 染が収束し通常開催が			がに限り、去:	年同様種目	を減らした。			

				所属名		スポーツ振	興課			
事業No.	事業名									
34	利用者懇認	利用者懇談会の実施								
事業概要	利用者等の	利用者等の意見・要望を把握し、区民サービスの向上を図るため実施する。								
計画目標	継続	目標に対する評価	C:計画	目標を一部	達成した	コロナ影響	有			
令和3年度 実績	・年2年で、中・・八・・品のでは、中で、中で、中で、中で、中で、中で、中で、中で、中で、中で、中で、中で、中で、	動場体育館 ・年2回実施(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) 区民センター体育館 ・年9回実施 碑文谷体育館 ・一般公開 1回実施 ・教室・講習会 1回実施 中央体育館 ・一般公開 4種目計4回実施 ・教室 7教室計7回実施 ・教室 7教室計7回実施 ・年1回実施(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止) 砧野球場・砧サッカー場 ・年1回実施								
評価の理由	・各施設では、一般公開、教室事業等の利用者を対象に利用者懇談会を実施し、利用者からの意見・要望を取り込むことで利用者数の増加につなげるとともに、今後の課題について整理している。 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止とする事業もあったが、感染防止対策を講じつ つ実施可能な事業については開催することができた。									
課題など	参加人数の)分散化やオンラインを活	5用する等、	実施方法を	検討し意見り	又集に努める	る必要がある。			

				所属名		スポーツ振	興課		
事業No.	事業名								
35	区関係部局と連携した事業の実施								
事業概要	まちづくりや青少年健全育成など、相乗効果を得られるように配慮するため、区関係部局と連携した スポーツ事業を実施する。								
計画目標	継続	目標に対する評価	C:計画	目標を一部	達成した	コロナ影響	有		
令和3年度 実績	く・く・「実・く・委・く・く・」実く りのと目施、黒文で、は、は、でも、と、と、と、と、と、と、と、、、、、、、、、、、、、、、、、、								
評価の理由	②区関係部 構成員とし	度については、実施の予 局と連携を密にしながら ての役割を果たしている 、感染症対策を講じつつ	。 、地域の団 。 新型コロナ	体等と事業で ウイルス感					
課題など		係性を深め、より一層地 地域団体との連携も検討			営を行ってい	くため、区関	係部局のみなら		